



発見 とよなか景観 スケッチブック 2022

第十八中学校区編

Hakken! TOYONAKA Keikan Sketch Book 2022

【スケッチ制作】
豊中市立第十八中学校 2年生
【協力・ガイド】
NPO 法人とよなか・歴史と文化の会



豊中市都市計画推進部 都市計画課
〒561-8501
豊中市中桜塚 3-1-1 第二庁舎 4階
TEL: 06-6858-3143
令和4年(2022年)12月発行



令和4年度(2022年度)



はじめに

豊中市では、「豊中市都市景観形成マスタープラン※」において、まちの好感を楽しみ、共感へと広げる取組みを実践していく人を「景観スタイリスト」と呼び、さまざまなプログラムを通じて育成の取組みを進めています。

「発見!とよなか景観スケッチブック」では、市立中学校に通う生徒たちが、身近な景観を楽しむ「景観スタイリスト」として、まち歩きを通じて描いた校区内の景観スポットのスケッチを掲載しています。

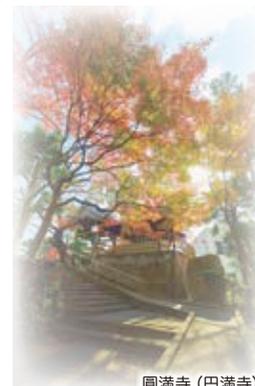
みなさんも、実際に生徒たちが見て、描いた景観スポットを訪れてみませんか?

発見しよう
とよなか!

景観スタイリストとは

身近な景観を楽しんだり、なかまで景観まちづくりに取り組んだり、それぞれの取組み意欲や興味に応じて好感を共感へ広げるよう活躍する人のことです。

- 身近な景観を楽しむ人
- 好感に気づく人
- 景観センスを磨く人
- 好感を増やす人
- 好感をまもる人
- 景観スタイリストを増やす人
- 景観まちづくりに取り組む人 等



圓満寺 (円満寺)

景観とは

山や川、池などの自然のながめだけでなく、人がつくった家やビル、道路や公園などの「まち」を構成する景色、風景のことです。

駅の近くのにぎやかなまちや、家が並んだ静かなまちなど、豊中市内でもさまざまなまちの景観があります。

景観スポットとは

さまざまなまちの景観の中でも、市内外の方に広くPRすることで、地域の景観への関心を誘うことや景観を見る目を養うことを目的として、景観資源の保全や景観に親しむ機会の提供などにつなげ、多くの人々が「いいね!」と好感を感じる景色や場所のことです。

今回の“景観スタイリスト”は

豊中市立第十八中学校(螢池中町4丁目7番1号)2年生の生徒のみなさんです。令和4年(2022年)5月23日(月)、24日(火)に校区内のまち歩きを実施しました。

快晴で少し汗ばむ天気でのまち歩きでしたが、生徒のみなさんは元気いっぱいに参加くださいました。案内人としてお呼びしたNPO法人とよなか・歴史と文化の会の方による文化財等をはじめ、市内の景観スポットに関する案内を受けながら、景観スタイリストとしてまちを歩き、それぞれが気になった景観スポットについて、スケッチ画を作成してもらいました。



※ 豊中市都市景観形成マスタープラン

関連法令や制度を総合的・体系的に表しながら、これからの豊中市の良好な都市景観形成に向けた考え方や進め方などを示す計画として、平成25年度に策定したものです。

- 市ホームページからダウンロード可能です
- 市政情報コーナー、都市計画課窓口で販売しています



市HPはこちら



[計画編]



[推進編]

見つけてみよう MAP

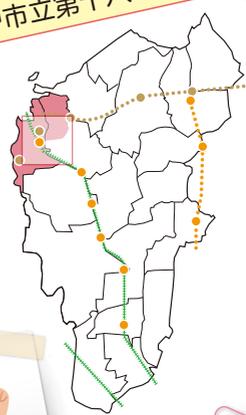
身近な場所から「いいね！」
と感じる景観を見つけること
から始めましょう



十八中学校区内には、
景観スポットが
たくさん
あるんだね！



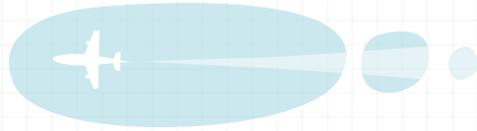
豊中市立第十八中学校区



十八中学校区の素敵な
景観スポットを
紹介します！

- スタート
第十八中学校
- ↓ next ↓
 - ① アサヒファミリティズ 蛍池寮 楓
 - ↓ next ↓
 - ② 麻田耕地整理記念碑
 - ↓ next ↓
 - ③ 圓滿寺 (円満寺)
 - ↓ next ↓
 - ④ 御神山古墳
 - ↓ next ↓
 - ⑤ 麻田藩陣屋門 (小谷家)
 - ↓ next ↓
 - ⑥ 麻田藩陣屋跡
 - ↓ next ↓
 - ⑦ あっぷるこども園
 - ↓ next ↓
 - ⑧ 第十八中学校と山所池

作品一覧



アサヒファシリティズ蛍池寮 楓



アサヒ記念館

藤木 鉄士

きれいな四角の形を出したかった。そうがきれいだった。鮮やかな色を多く。

身近な場所の“いいね”を楽しもう！

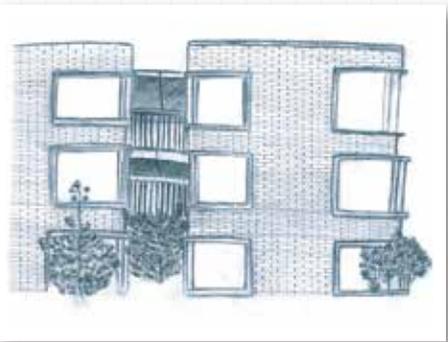
楽しもう



豊中の一番きれいなりょう

中西 椋文

草の部分を工夫した。



家

杉本 滯

- ・レンガ1つ1つをていねいに描いたこと
- ・やさしく描いたこと

麻田耕地整理記念碑



麻田耕地整理記念碑

堀井 愛海

校区にこんなに大きい石碑があるとしらなかったのでびっくりした。きれいな家が続いているなかで、石碑が古風で味があった。



岩

大野 一煌

すごい歴史を感じた。

タイトル

作者名

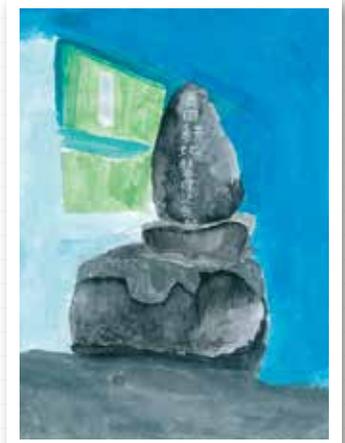
制作者コメント



麻田耕地荃渚記念碑

中塚 煌悟

近くまで行ったけど、大きいと思った。迫力がすごかった。



石

田村 海翔

石の描き方をこまかくかいた。

作品一覧

圓滿寺(円満寺)



ベストアングル
見つけたぞ!!

タイトル

作者名

制作者コメント



稲荷大明神の鳥居

篠原 杏織

鳥居と背景に違和感がないように頑張った。



鳥居

中谷 百夏

所々紅葉しているのがとてもきれいだった。



明るい神社

藤本 鈴奈

茶色が多くて、区別しにくい所を少し明るくして、全体が明るくなったと思いました。



きれいな木

高谷 杏

木のグラデーションを頑張りました。あと空のこさもがんばりました。かねの部分の色もがんばりました。



寺

遠近感を出せるようにした。



茶色すぎる寺

黒田 優菜

寺だけだと茶色しかないから木をかいて、少しでも明るくしました。木に光があたっている所の色を工夫してかえました。人が写真に写っていたから想像で描きました。



稲荷大明神

有賀 文乃

鳥居のかげと木のかげとかを書くのを頑張った。



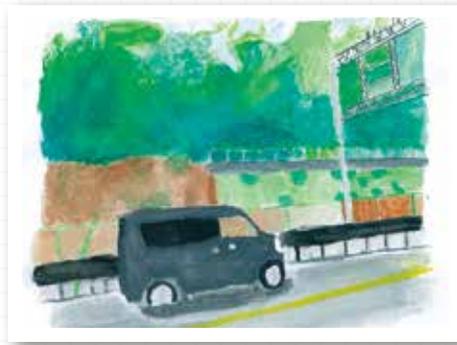
神の住む木

阪上 海翔

左右で違う木の色がとても魅力的で、周りにある背景などが木をととても強調していました。

作品一覧

ごしんざん 御神山古墳



古墳

田和 陽登

自然がたくさんあってきれいだった。
グラデーションを使って色を重ねた。



麻田御神山古墳

山田 泰史

木を細かく再現した。
色を塗るのが大変だった。

麻田藩陣屋跡



石碑

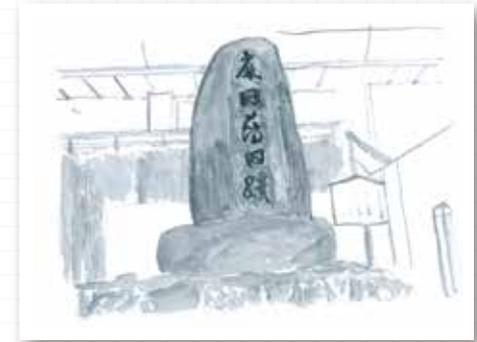
荒牧 美来

歴史がある石碑がかっこいいと感じた。

タイトル

作者名

制作者コメント



市民センターと石碑

川相 帆稀

カラー写真でも灰色が 98% くらいなのですが、
こさなどを意識してかきました。

麻田藩陣屋門(小谷家)



大きな家

永田 優衣

岩の色を頑張った。

お気に入りの
景観を見つけて、
その場所につ
いて知ろう！



あっぷるこども園



空がきれいなほいくしょ

中上 湊桜

なるべくその色をさいげんしようががんばった。



あっぷる子供園

松下 よつば

窓のかんじを出すのが難しかったです。

作品一覧



あっぷるこども園



風薫

殿堀 舞香

角度を変えただけでよく見る景色が映画の1部分のように見えました。



アップル幼稚園

奥田 理沙

空をぼんやりと描いてそのまま紙の中に入ったようにした。



空の下

草を生えているようにして、影をイメージしてつくるのが難しかった。



あっぷる子供園

新谷 太一

空と草の色を段々変えていった所とまどの色

第十八中学校と山所池

やまんじょいけ



きれいにしてあげた学校

齊藤 心汰

水を使ってかけと明るい部分を分けて描いた。



体育館

横山 結奈

思っていたより、描くのが大変だった。



山所池

中北 桜

いつも中しかみることができないけど外からみてみたら池の上に浮いているのを知ってすごく興味深くなりました。柱だけでたっているのがすごいと思いました。

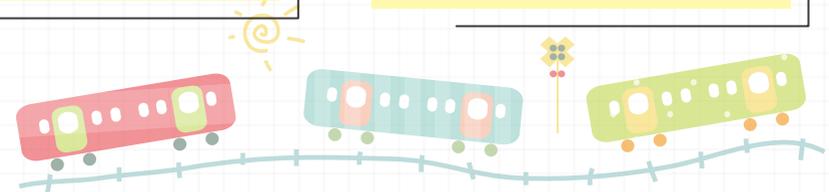
タイトル

作者名

制作者コメント



広めよう



発見

とよなか景観スケッチブック 2022

第十八中学校区編



NPO 法人とよなか・歴史と文化の会

豊中市からの委託を受けて、「原田しろあと館（原田城跡・旧羽室邸）」の保存と活用に取り組んでおられます。さらに、市内の遺跡や文化財のガイドを通して、「わがまち豊中」の再発見と魅力の発信を行い、歴史と文化の側面からまちづくりに貢献しようとしているボランティア団体です。

【連絡先】

〒561-0801 豊中市曾根西町 4-4-15
TEL : 06-6841-3725 (土・日 12時~16時)



アサヒファシリティズ 蛍池寮 楓

第9回豊中市都市デザイン賞

▼蛍池東町4丁目

第9回豊中市都市デザイン賞受賞の社員寮です。スケール感、道路との関係、緑のあり方等がまちと非常によく調和した建物です。分節化されたコンクリートブロックの箱は建物周辺に映える目に優しいグレーの色彩で、ボリュームダウンに成功しながらも存在感を際立たせています。



麻田耕地整理記念碑

▼蛍池東町3丁目

かつて蛍池駅北側の区画は、西側線路までの土地一帯が田畑と原野でした。昭和9年(1934年)から12年(1937年)にかけて、旧麻田村の村長が発起人となって耕地整理を行いました。大同川沿いにあるこの場所に記念碑を建て、その裏面には耕地整理の概要が刻まれています。



圓滿寺(円満寺) ㊦

▼蛍池東町1丁目

由緒によると、行基が開創した金寺千坊のうちの一宇です。本尊である木造漆箔阿彌陀如来坐像(市指定文化財)は檜材寄木造の坐像で、平安時代後期の作と考えられています。境内の秋の紅葉は、とよなか百景に記載されており、阪急沿線七福神めぐりの福祿寿としても知られています。



㊦のついた景観スポットは、「とよなか百景」に選定されています。



市 HP はこちら



御神山古墳

▼蛍池南町2丁目

蛍池駅の南方、北西から伸びる尾根の先端頂部に所在が推定されています。鉄道の切土工事の際に、古墳を含む尾根地形そのものが改変を受けたとみられ、墳形や規模は現在でも明らかではありませんが、その際に出土したとされる三角縁神鏡と碧玉製の車輪石などから、この古墳が古墳時代前期につくられたことが分かっています。



麻田藩陣屋門(小谷家)

▼蛍池中町2丁目

江戸時代、池田市・箕面市・豊中市・猪名川町の一部を治めた大名・青木氏の陣屋門(勝手門)を移築したもので、屋根瓦には青木氏の家紋である州浜紋が見られます。他に麻田藩陣屋門として、上西邸(刀根山元町)、報恩寺(春日町)、中邸(中桜塚)があります。



麻田藩陣屋跡

▼蛍池中町3丁目

江戸時代、豊中市域に唯一本陣を構えた外様大名青木氏の陣屋で、その規模はおおよそ南北250m、東西190mありました。麻田藩の祖青木一重は、はじめ豊臣氏の家臣として活躍していましたが、大坂夏の陣による豊臣氏の滅亡後、徳川氏に旧領1万2千石が保証され、青木氏は14代250年にわたってこの地を拠点として藩政を取り仕切りました。



あっぷるこども園

第8回豊中市都市デザイン賞

▼蛍池中町3丁目

第8回豊中市都市デザイン賞受賞のこども園です。北側の狭い道路からの景観は、3階部分をセットバックさせることで威圧感を軽減し、2階部分の窓の並びの壁面を面落ちさせることにより、横のラインを強調させ、高さを軽減させる要素になっており、周辺と馴染むように工夫されています。



第十八中学校と山所池 ㊦

▼蛍池中町4丁目

山所池は戦国時代からその存在が確認されています。市立第十八中学校は昭和60年(1985年)開校で、池に浮かぶ浮御堂式の体育館など、自然と調和するたたずまいが印象的な校舎であることから景観面への配慮が評価され、文教施設協会協力賞を受賞しています。